



浅間山北麓
ジオパーク
アカデミー

第2弾！
7月～9月開講です！

学ぶと変わる景色

ノビタキやホシガラスなど、
高原らしい野鳥が生息

山

昭和46年3月7日に
長野原・大前間が開通

なんか鳥が
鳴いている

1万3000年前の
軽石流

学校

およそ20万年前は
シガソウがいる湖だった

第6回

「考古学とは何か」

—ひとを想う心—

孺恋村の遺跡や、東北・北海道にいたとされる「まつろわぬ民」とか「エミシ」などと呼ばれた人々の遺跡を題材にしなが、そこに確かにいた「ひと」のことを、考古学を使って考えます。
考古学はどこの誰のことも分け隔てなく、考え、語る事ができる、とても優しい学問です。

日時

9月11日(金)
13:30～15:00

講師

松本 建速 氏

東海大学 文学部 歴史学科 考古学専攻教授

松本 建速 氏 (考古学)

東海大学文学部歴史学科考古学専攻教授。縄文時代から中世にかけての東日本の人びとや文化を、土器・石器・鉄生産・言葉など多角的な資料から研究している考古学者です。土に残された痕跡から、人びとの暮らしや移動、地域の歴史を読み解きます。



ジオパーク アカデミー

浅間山の雄大な自然と、その大地の成り立ちに触れてみませんか。浅間山北麓ジオパークの教養講座では、火山活動が生み出した地形や地質、そこに根づく生態系や人々の暮らし・文化について、わかりやすく学ぶことができます。専門的な内容も、地域に精通した講師が丁寧に解説するため、どなたでも安心してご参加いただけます。地域の魅力を再発見し、浅間山とともに生きる知恵や歴史を深く知る機会として、ぜひご参加ください。

第4回

7/17
金曜日

「やんばの街道と旅」



時間 18:00 ~ 19:30

やんば天明泥流ミュージアム

講師 中村 剛 氏

やんば周辺を通る街道と旅の歴史について、往来した人々の足跡や地域のにぎわいを紹介し、東海道中膝栗毛の弥次さん喜多さんにも触れながら、昔の旅とはどういったものなのかを学ぶ講座です。

第5回

8/21
金曜日

「浅間山北麓の 自然環境を知ろう！」

ー野生動物の話題と植物調査からー



時間 15:00 ~ 16:30

群馬県林業試験場

講師 山田 勝也 氏

浅間山北麓の自然環境について、シカやクマなどの野生動物と人との関わりや痕跡、植物を中心とした学術調査の成果を通して、地域ならではの自然の特徴や魅力をじっくりわかりやすく学ぶ講座です。

〈お問い合わせ〉

浅間山ジオパーク推進協議会

嬬恋村鎌原494-45

TEL/FAX 0279-82-5566

Mail info@mtasama.com



- ・すべての講座は申し込み不要です。
- ・会場はすべて地域交流センター大会議室です。

